

# 細くても長く 人とのつながりに感謝

## Profile そのき・みちこ

昭和22年8月1日生まれ。20歳で地元の華道家、宮本俊子先生のもとで華道を始める。幼稚園教諭として働きながら、七城公民館で「伝統文化子ども教室」を実施。生け花を通じた豊かな心の教育に取り組む。茶道にも取り組んでおり、流派は裏千家。間所区在住。72歳。



「花を生けるのに正解はありません。生け花はそれぞれの感性、個性を生かす絶好の素材なんです。子どもから学ぶことも多いんですよ。生きていく花に触れ、命を感じる。豊かな心が育まれることを実感する日々だ。」

祖母や母が教室に通っており、花が身近にある環境だった。軽い気持ちで始めた華道だが、学べば学ぼうとやめられなくなった。「花が魅せる一瞬の表情や自然が表現する今を感じてほしい」と笑顔を見せる。流派は池坊。「基本は変わりませんが、花器や花の種類に固執せず、時代に合った生け方を取り入れています。多様な考えを許容する池坊の柔軟性が私を育ててくれたのかもしれないね」。主催する教室にはさまざまな形の花器が並ぶ。

仕事や子育てで華道を続けることが難しくなったことがあった。それでも「細く長くいいから続けたほうがいい」と師事する宮本先生から励ましを受け、これまで続けることができた。「宮本先生の人柄が大きかった」と語る園木さんの周りには、同じように先生と慕う教室の生徒の姿。現在は仕事を辞め、自宅車庫2階で生け花教室を開催。他にも子どもたちにお茶やお花を教えたり、地域の主任児童委員を務めたりするなど忙しい毎日だ。

「何事も続けることが大事。長く続けたことで今の自分がある」。華道で学んだ柔軟な考え方が、人と人との笑顔でつないでいる。「華道は奥が深い。まだまだこれからです」

## 「菊池人」 希望者を募集します

新しいことに挑戦している人、伝統を受け継いでいる人など、菊池で頑張っている人を募集します。本市在住であれば自薦・他薦は問いません。詳しくは市長公室までお問い合わせください。

### 問い合わせ先

市長公室広報交流係  
☎ 0968 (25) 7252



熊本橘支部長兼熊本県連合支部長

## 園木 道子さん



1\_自ら開園した双羽幼稚園で園児に生け花を教える 2\_一昨年4月から通う「池坊中央研修学院」卒業華展の作品 3\_昨年9月開催の金婚夫婦表彰式では手紙を披露。夫・洋二さんとは「価値観の違いに戸惑いもあったが、今ではいい思い出です」と笑顔